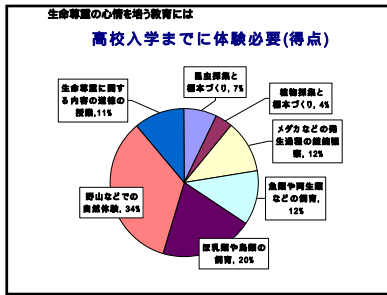


**小・中学校、幼稚園での動物飼育に対する
獣医師の支援の在り方とその広がり**

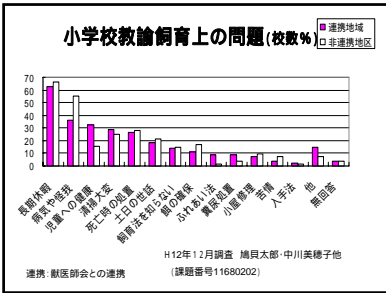
～高校生物に関する全国調査を踏まえて～



中川 美穂子 全国学校動物飼育研究会
高橋 裕子 川崎市立野川小学校
武 倫夫 群馬県教育委員会
緒 眞太郎 国立教育政策研究所




家庭の飼育率の低下のため、学校飼育動物が必要。しかし知識不足のため課題が多い。この写真のケースは、その後獣医に支援を求めたため、既に改善されている。




動物病院を利用するか?
H9年公立小学校への調査

病状	利用する	利用しない理由
小児科	11%	同上
皮膚科	11%	同上
内科	11%	同上
外科	11%	同上
動物科	11%	同上
眼科	11%	同上
歯科	11%	同上
獣科	11%	同上
産科	11%	同上
泌尿科	11%	同上
小児科	11%	同上
皮膚科	11%	同上
内科	11%	同上
外科	11%	同上
動物科	11%	同上
眼科	11%	同上
歯科	11%	同上
獣科	11%	同上
産科	11%	同上
泌尿科	11%	同上

H9年 東京都獣医師会北多摩支部調査


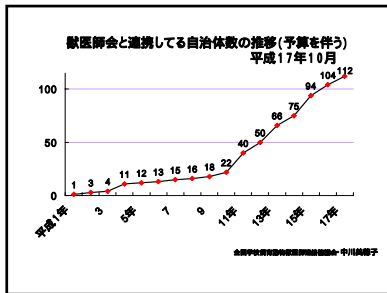
学校獣医師の活動目的

- * 「情を通じる飼育」実現
世話は面倒だけど、
可愛いからほっと置けない
- * 人と動物にとって
心地よい環境管理法を伝え、
実現するよう支援する



飼育支援の活動内容

- ・ 日常の相談相手・・・哺乳獣医師
- ・ 飼育指導・・・講習会、定期学校訪問
意識、飼育法、衛生指導ほか
- ・ ガストティチャー
生活科、総合、理科
道徳、ふれあい
- ・ 飼育支援の連絡会議
教育委員会、校長会
獣医師会、PTA

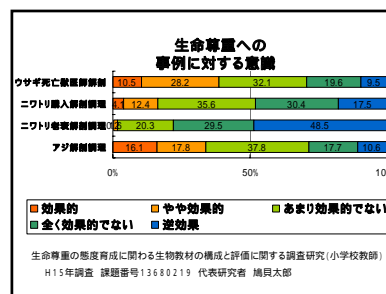
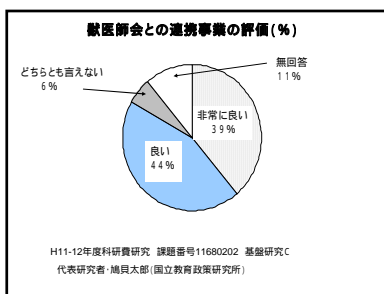
平成17年10月現在 県別連携事業のある自治体

28都府県に渡る112連携事例(91市区町村と12都府県9政令都市705市区町村)

表示困難なため、内容省略

*印: 獣医師会以外に獣医師会への予算なし
小企業/無償小として初めて地味獣医師会と連携

地域	管内学校等職 員に調査済む	調査中の施設と セゾン校で調査	獣医師会員数	加算する民間獣医師
鹿心事業	6101	2205	2690	1098
鹿心都市	1635	1471	676	593
岐阜県	181	181	362	232
岐阜市	823	823	410	405
岐阜県	124	111	81	59
神楽川県	227	216	121	117
郡本県	66	66	183	183
千歳県	159	124	174	122
神岡県	174	174	83	81
徳川県	138	138	84	73
石川県	63	63	28	17
徳島県	63	70	25	22
大塚県	95	46	42	36
武庫県	72	72	45	45
新島市	114	114	42	42
島	289	285	257	190
合計	8372	6161	5483	3273



- 学校獣医師・法律などとの関わり**
- 学習指導要領(現行)の(生活科)(理科)(道徳)
 - 学習要綱の行動の記録に「生命尊重・自然愛護」の評価新設(H14)
- * 獣医師との関わり**
- 学習指導要領解説書生活科編(H11年5月)
 - 動物の愛護及び管理に関する基準7(H14年)
 - 家畜伝染病予防法(H10年改正)
 - 学校環境衛生の基準(H16年2月10日改定)
「学校の清潔」検査項目と判定基準、事後措置